

3、4 号機 当直長引継日誌

3・4号機

福島第二

当直長引継日誌

[確認]
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 11 日 金曜日 8 時 30 分 2 直 E 班				[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 1 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援	
		662	代務	なし	
3号機	発電機出力	1104 MW	原子炉の状態	◎ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換	
4号機	発電機出力	1118 MW	原子炉の状態	◎ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換	
記 事					
3 号 機 1. 運転状況 - 原子炉定格熱出力一定運転中 2. 保安規定の遵守状況 - 異常なし 3. 定例試験 - なし 4. 作業依頼・不適合 - なし					

福島第二 3・4号機

平成 23年 3 月 11 日 2 直

4 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉定格熱出力一定運転中

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

【作業依頼・不適合】

- ・サイトバンカプール水堰詰まり (M)

6. その他(共通)

- ・なし

以上

福島第二

3・4号機

当直長引継日誌

[確認] 原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 11 日 金曜日 21 時 00 分 1 直 A 班				[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 2 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援	
		662	代務	応援者一覧参照	
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 低温停止 ○ 燃料交換	
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 低温停止 ○ 燃料交換	
記 事					
3 号 機 1. 運転状況 ・原子炉停止中 RHR(B)系S/Pクーリングモード運転中 ・原子炉自動スクラム(地震加速度大) 14:48 2. 保安規定の遵守状況 ・異常なし 3. 定例試験 ・なし 4. 作業依頼・不適合 ・なし					

福島第二 3・4号機

平成 23年 3 月 11 日 1 直

4 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉停止中
- ・D/Wベント 7.2kPa→5.0kPa 13:43 ~ 14:44
- ・原子炉自動スクラム(地震加速度大) 14:48
- ・原災法10条通報(原子炉除熱機能喪失) 18:33

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・非常用ガス処理系手動起動試験(A系) 合格 9:47 ~ 10:03
- ・非常用ガス処理系手動起動試験(B系) 合格 10:05 ~ 10:15

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

6. その他(共通)

- ・地震発生 揺れ 震度6強 14:46
- ・津波警報発令 14:46
- ・500kV 富岡線 2号トリップ 14:48※
- ・岩井戸線 2号トリップ 15:50※
- ・H/B 全停 14:47※ 以上

H23.4.27
2班 追記訂正

応援者一覧

平成28年11月/日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
1号当直主任							
1号主機							
2号当直主任							
2号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補 機							
研修指導員							
定検専任副長							
定検・停止 チーム							

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長			✓				✓
当直副長							✓
3号当直主任				✓			
3号主機			✓	✓		✓	
4号当直主任							
4号主機						✓	
当直副主任						✓	作業管理G(補機)
補 機			✓			✓	✓
研修指導員							
定検専任副長							
定検・停止 チーム							

応援者の作業終了時刻

21 時 00分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者
 ◎補機指導職

福島第二

3・4号機

当直長引継日誌

〔確認〕
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日 8 時 30 分 2 直 E 班				〔確認〕 次直当直長	〔作成〕 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 0 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援	
		662	代務	応援者一覧参照	
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換	
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換	
記 事					
3 号 機 1. 運転状況 ・原子炉停止中 ・RHRポンプ(B) S/Pブロー 75cm → 64cm 5:31 ~ 5:58 ・RHRポンプ(B) 停止(S/Pクーリングモード) 7:58 2. 保安規定の遵守状況 ・異常なし 3. 定例試験 ・なし 4. 作業依頼・不適合 ・なし					

福島第二 3・4号機

平成 23年 3 月 12 日 2 直

4 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉停止中
- ・原災法15条緊急事態(圧力制御機能喪失)

6:07

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

6. その他(共通)

- ・なし

以上

応援者一覧

平成23年〇月〇日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
1号当直主任							
1号主機							
2号当直主任							
2号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補 機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長	✓	✓	✓			✓	
当直副長		✓	✓			✓	
3号当直主任	✓			✓		✓	
3号主機	✓		✓	✓		✓	
4号当直主任				✓		✓	
4号主機	✓					✓	
当直副主任	✓		✓			✓	作業管理G(補機)
補 機	✓		✓	✓		✓	✓
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

8 時 30 分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者
 ◎補機指導員

福島第二

3・4号機

当直長引継日誌

〔確認〕
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日 21 時 00 分 1 直 B 班				〔確認〕 次直当直長	〔作成〕 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 0 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援	
		662	代務	応援者一覧参照	
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ● 冷温停止 ○ 燃料交換	
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換	
記 事					
3 号 機 1. 運転状況 ・原子炉停止中 RHR(B)系LPCIモード運転中 ・RHRポンプ(B)起動(SHCモード) 9:37 ・原子炉の状態 冷温停止(飽和温度で確認) 12:15 ・RPVベント弁開 12:17 ・RHRポンプ(B)停止(SHCモード) 18:42 ・RHRポンプ(B)起動(LPCIモード) 19:18 2. 保安規定の遵守状況 ・異常なし 3. 定例試験 ・なし 4. 作業依頼・不適合 ・なし					

福島第二 3・4号機

平成 23年 3月 12日 1 直

4 号 機

1. 運転状況

・原子炉停止中	
・HPCSポンプ起動/停止	11:17 / 13:48
・HPCSポンプ起動/停止	17:33 / 17:42
・HPCSポンプ起動/停止	19:07 / 19:11
・HPCSポンプ起動/停止	20:37 / 20:42

2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

3. 定例試験

・なし

4. 作業依頼・不適合

・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

・なし

6. その他(共通)

※ ~~なす~~

・岩井戸線 2号 使用

13:16

以上

※ H23. 4. 27 /
E班 誤記訂正

(3号機) 平成23年3月12日 / 直

保安規定「運転上の制限」の適用、除外の起点となる原子炉の状態以外の事項(別表1)

	原子炉の状態以外の事項		時刻	適用規定条文番号					
				27	49	50	51	57	
燃料に関する事項	炉心変更作業(但し燃料取出し・装荷作業を除く)	開始時刻							
		終了時刻							
	制御棒移動作業(原子炉内及び原子炉と使用済燃料プール間の移動)	開始時刻		27	49	50	51	56	57
		終了時刻							
	照射された燃料に係る作業(但し燃料取出し・装荷作業、上記の原子炉での制御棒移動作業を除く)	開始時刻		27	49	50	51	57	
		終了時刻							
	原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつプールゲートが開の期間(期間中は第40条適用除外)(期間開始以降は第36条のさらに1系列のSHCは要求されない)	開始時刻							
		終了時刻		40	36				
プラントの起動・停止に関する事項	原子炉圧力0.84MPa[gage](8.6 kg/cm ²)	以上到達時刻		27	39				
		未満到達時刻							
	原子炉圧力0.93MPa[gage](9.5 kg/cm ²)以下	到達時刻		34					
	原子炉圧力1.03MPa[gage](10.6 kg/cm ²)	以上到達時刻		27	41				
		未満到達時刻							
	原子炉熱出力10%	超過到達時刻		23					
		以下到達時刻							
	原子炉熱出力30%	以上到達時刻		25	26	27	29		
		未満到達時刻							
	原子炉熱出力45%(3, 4号機のみ対象)	以上到達時刻		27					
		未満到達時刻							
	原子炉熱出力80%(3, 4号機のみ対象)	以上到達時刻		27					
		未満到達時刻							
	原子炉の状態が冷温停止で炉水温度65℃以上の期間	開始時刻		37					
		終了時刻	10:30						
その他の事項	HCUアキュムレータN2補給(原子炉の状態が運転、起動時のみ記載)	開始時刻		22					
		終了時刻							
	原子炉圧力容器漏えい(水圧)検査等での昇圧期間(昇圧開始時刻、降圧終了時刻を記載)	開始時刻		37					
		終了時刻							
	S/P水温が上昇するような運転確認(RCIC運転を除く)	開始時刻		45	46	47	48	49	50
		終了時刻							
	備考 RHR(B) Hx 入口温度を確認								

上表は保安規定「運転制限条件」により実施した措置及び保安規定に定める定例試験は含まない。

又、引継日誌本文記載事項は含まない。

応援者一覧

平成23年3月2日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
1号当直主任							
1号主機							
2号当直主任							
2号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補 機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長	✓						
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任	✓						
4号主機							
当直副主任				✓	✓	✓	作業管理G(補機)
補 機					✓		✓
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

21 時 00 分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者
 ◎補機指導職

3・4号機

福島第二

当直長引継日誌

〔確認〕
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 13 日 日曜日 8 時 30 分 2 直 A 班				〔確認〕 次直当直長	〔作成〕 当直長
10 名(直員) 出動 0 名(研修指導員) 0 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援	
		662	代務	応援者一覧参照	
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ● 冷温停止 ○ 燃料交換	
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ● 高温停止 ○ 冷温停止 ○ 燃料交換	
記 事					
3 号 機 1. 運転状況 ・原子炉停止中 RHR(B)系S/Pクーリングモード運転中 ・RHR(B)系LPCIモード→S/Pクーリングモード 7:45					
2. 保安規定の遵守状況 ・異常なし					
3. 定例試験 ・なし					
4. 作業依頼・不適合 ・なし					

※ H23.4.27
E班 追記訂正

福島第二 3・4号機

平成 23年 3月 13日 2 直

4 号 機

1. 運転状況

・原子炉停止中

・HPCSポンプ起動/停止

22:10 / 22:15

・HPCSポンプ起動/停止

23:40 / 23:43

・HPCSポンプ起動/停止

1:13 / 1:19

・HPCSポンプ起動/停止

2:50 / 2:55

・HPCSポンプ起動/停止

4:24 / 4:29

・HPCSポンプ起動/停止

6:00 / 6:04

・HPCSポンプ起動/停止

7:42 / 7:46

2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

3. 定例試験

・なし

4. 作業依頼・不適合

・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

・なし

6. その他(共通)

引継日誌(3)参照

福島第二 3・4号機

平成 23年 3 月 13 日 2 直

【その他(共通)】

- | | |
|---------------------|-------|
| ・地震発生 橋葉 震度5弱 | 22:15 |
| 3, 4号機、RWともプラント異常なし | |
| ・地震発生 橋葉 震度4 | 3:09 |
| 3, 4号機、RWともプラント異常なし | |
| ・岩井戸線1号 使用 | 5:06 |
| ・津波警報 解除 | 7:30 |
| ・津波注意報 発令 | 7:30 |

以上

応援者一覧

平成23年11月13日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
1号当直主任							
1号主機							
2号当直主任							
2号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補 機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任			✓	✓		✓	
3号主機			✓				
4号当直主任			✓				
4号主機			✓				
当直副主任							作業管理G(補機)
補 機		✓			✓		
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

8 時 30 分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者
 ◎補機指導職

3・4号機

福島第二

当直長引継日誌

〔確認〕 原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 13 日 日曜日 21 時 00 分 1 直 B 班				〔確認〕 次直当直長	〔作成〕 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 1 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援	
		662	代務	応援者一覧参照	
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ○高温停止 ●低温停止 ○燃料交換	
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○低温停止 ○燃料交換	
記 事					
3 号 機 1. 運転状況 ・原子炉停止中 RHR(B)系SHCモード運転中 ・RHR(B)系S/Pクーリングモード→LPCIモード 10:30 ・RHR(B)系LPCIモード→S/Pクーリングモード 11:49 ・RHRポンプ(B)停止(S/Pクーリングモード) 12:48 ・RHRポンプ(B)起動(SHCモード) 13:33 ・MTbターニング停止 16:28 2. 保安規定の遵守状況 ・異常なし 3. 定例試験 ・なし 4. 作業依頼・不適合 ・なし					

福島第二 3・4号機

平成 23年 3月 13日 1 直

4 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉停止中
- ・HPCSポンプ起動/停止 9:33 / 9:40
- ・MTbターニング停止 11:59
- ・HPCSポンプ起動/停止 12:38 / 12:53
- ・HPCSポンプ起動/停止 16:11 / 16:18
- ・CR10-19ドリフトANN 12:43
- 全挿入および「00」表示につき全挿入異常なし
- ・HPCSポンプ起動/停止 19:52 / 20:01

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

6. その他(共通)

- ・津波注意報 解除 17:58

以上

応援者一覧

平成23年 3月 13日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
1号当直主任							
1号主機							
2号当直主任							
2号主機							
当直副主任							作業管理G(補機)
補 機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長						✓	
3号当直主任							
3号主機			✓		✓	✓	
4号当直主任						✓	
4号主機							
当直副主任					✓		作業管理G(補機)
補 機							
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

21 時 00 分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保留者
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者
 ◎補機指導員

福島第二

3・4号機

当直長引継日誌

 [確認]
 原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 14 日 月曜日 8 時 30 分 2 直 A 班					[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 0 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援		
		662	代務			
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ○高温停止 ●冷温停止 ○燃料交換		
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○冷温停止 ○燃料交換		
記 事						
3 号 機 1. 運転状況 ・原子炉停止中 RHR(B)系SHCモード運転中 2. 保安規定の遵守状況 ・異常なし 3. 定例試験 ・なし 4. 作業依頼・不適合 ・なし						

福島第二 3・4号機

平成 23年 3 月 14 日 2 直

4 号 機

1. 運転状況

・原子炉停止中

・HPCSポンプ起動/停止

23:40 / 23:49

・HPCSポンプ起動/停止

3:30 / 3:41

・HPCSポンプ起動/停止

7:23 / 7:31

2. 保安規定の遵守状況

・異常なし

3. 定例試験

・なし

4. 作業依頼・不適合

・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

・なし

6. その他(共通)

・なし

以上

3・4号機

福島第二

当直長引継日誌

〔確認〕
原子炉主任技術者

平成 23 年 3 月 14 日 月曜日 21 時 00 分 1 直 D 班					〔確認〕 次直当直長	〔作成〕 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 0 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援		
		662	代務	応援者一覧参照		
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ○高温停止 ●低温停止 ○燃料交換		
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○運転 ○起動 ●高温停止 ○低温停止 ○燃料交換		
記 事						
3 号 機 1. 運転状況 ・原子炉停止中 RHR(B)系SHCモード運転中 2. 保安規定の遵守状況 ・異常なし 3. 定例試験 ・なし 4. 作業依頼・不適合 ・なし						

福島第二 3・4号機

平成 23年 3月 14日 1 直

4 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉停止中 RHR(B)系S/Pクーリングモード運転中
- ・RHRポンプ(B)起動(S/Pクーリングモード)

15:42

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

6. その他(共通)

- ・地震発生 階葉 震度4
3, 4号機、RWともプラント異常なし

15:18

以上

応援者一覧

平成23年8月14日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
1号当直主任							
1号主機							
2号当直主任							
2号主機							
当直副主任							
補 機							作業管理G(補機)
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任						✓	
3号主機							
4号当直主任							
4号主機			✓			✓	
当直副主任					✓		作業管理G(補機)
補 機		✓	✓		✓	✓	
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

21時00分

★運転責任者(選任者)／○運転責任者資格保有者
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者
 ◎補機指導員

3・4号機

福島第二

当直長引継日誌

[確認]
原子炉主任技術者

夕

平成 23 年 3 月 15 日 火曜日 8 時 30 分 2 直 B 班					[確認] 次直当直長	[作成] 当直長
10 名(直員) 出勤 0 名(研修指導員) 0 名(研修生)		適用する 組織表 No.	休務	応 援		
		662	代務	応援者一覧参照		
3号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ● 冷温停止 ○ 燃料交換		
4号機	発電機出力	0 MW	原子炉の状態	○ 運転 ○ 起動 ○ 高温停止 ● 冷温停止 ○ 燃料交換		
記 事						
3 号 機						
1. 運転状況						
・原子炉停止中 RHR(B)系SHCモード運転中				22:07		
・原災法10条宣言(敷地境界放射線量上昇)/解除				22:02 / 22:26		
・主排気筒放射能高ANN発生/クリア				21:57 / 22:49		
・換気系排気筒入口放射能高ANN発生/クリア				22:15 / 22:15		
・換気系排気筒入口放射能高高ANN発生/クリア						
引継日誌(3)参照						
2. 保安規定の遵守状況						
・異常なし						
3. 定例試験						
・なし						
4. 作業依頼・不適合						
・なし						

福島第二 3・4号機

平成 23年 3 月 15 日 2 直

4 号 機

1. 運転状況

- ・原子炉停止中 RHR(B)系S/Pクーリング+LPCIモード運転中
- ・RHR(B)系S/Pクーリングモード→S/Pクーリング+LPCIモード 21:43
- ・原子炉の状態 冷温停止 3:50
- ・原災法15条(圧力抑制機能喪失)復帰を運転管理部長に進言 7:10
(S/P温度100℃未満)

2. 保安規定の遵守状況

- ・異常なし

3. 定例試験

- ・なし

4. 作業依頼・不適合

- ・なし

5. 廃棄物処理設備の状況欄

- ・なし

6. その他(共通)

- ・なし

福島第二 3・4号機

平成 23年 3月 15日 2 直

3号機

1. 運転状況

・主排気筒放射能高ANN発生	23:58
・換気系排気筒入口放射能高ANN発生	23:59
・主排気筒放射能高高ANN発生	0:01
・換気系排気筒入口放射能高高ANN発生	0:03

以上

応援者一覧

平成23年3月15日

1, 2号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
1号当直主任							
1号主機							
2号当直主任							
2号主機							
当直副主任							
補 機							作業管理G(補機)
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

3, 4号機	A 班	B 班	C 班	D 班	E 班	作業管理チーム	作業管理G付
当直長							
当直副長							
3号当直主任							
3号主機							
4号当直主任							
4号主機							
当直副主任	✓					✓	
補 機						✓	作業管理G(補機)
研修指導員							
定検・停止 チーム	定検専任副長						

応援者の作業終了時刻

8 時 30 分

★運転責任者(退任者)／○運転責任者資格保留者
 ☆運転責任者(代務者)／※運転責任者資格所有者
 ◎補機指導職

3/14 2直の応援者は3名 「別紙無し」で応援者欄に記載（個体名のため消してある）

3 号機 当直員引継日誌

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1/3)

平成23年3月11日 金曜日		2 直	E 班	[承認] 当直長
		- 直		[承認] 当直長
引継者(作成者)名		-		(E 班)
引受者名		,		(班)
運 転 状 況	原子炉の状態		☒ 運 転 ☐ 起 動 ☐ 高温停止 ☐ 冷温停止 ☐ 燃料交換	
	発電機出力 /LR	1104 MWe / 110.8 %		
	熱 出 力	3288 MWt (99.8 %)		
	炉 心 流 量	43233 t/h (89.5 %)		
	PLRスピードA/B	87.4 / 87.4 %		
	復水器真空度	4.73 kPa(abs)		
	SW海水温度	7.9 °C		
	D/W圧力/ドレン	4.55 kPa / 8.7 l/mlr	大気圧 1015 hPa (換算値 4.75 kPa)	
	CST/S/C 水位	8.1 m / -0.4 cm	(採取時刻: 7 時 00 分)	
	定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果
		なし。	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
備 考	岩井戸線1号線「運用停止」(H22.11.30~H23.11.3)			
	スクリーン休止タイマー2時間			

福島第二原子力発電所 3号機

平成 23 年 3 月 11 日 金 曜 日 (2 直) 当直員引継日誌 (2 / 3)

運 転 操 作 ・ 事 象 発 生 時 刻	時 刻	内 容	分類
	21:10 ~ 21:11	中操警報テスト *実用炉規則第7条の対象警報含む	操
	22:02	復水器(A)水室手動逆洗	操
	23:01	復水器(B)水室手動逆洗	操
	0:05	復水器(C)水室手動逆洗	操
	前直 ~ 22:08	CST回収 (LCWサンプル槽A 405m ³) 7.2m→8.3m	RW
	22:52	「復水器過装置制御盤 異常」JANN発生クリア	他
		現場盤「逆洗用空気貯槽 圧力低」JANN発生	
		SA加圧弁自動開しJANNリセット	
	23:45	PSVR自動予約【休日】	操
	0:05	PSVR自動切替「平日C」→「休日」	他
		【申し送り】	
		特記事項無し	
		《オペレータ申し送り》	
		・R/Bエレベータの停止床面高さにズレが生じているため、建築Gへ連絡	他
		願います。	
		OR/B 5F エレベータ側が20m低い	
		OR/B 3F エレベータ側が10m高い	
分類の凡例	M:MRF発行 P:PTW	不:不適合報告 RW:R/W関係	定:定例試験・切替 操:運転操作 様:様子見 他:その他

福島第二原子力発電所 3号機

平成23年3月11日 金曜日 (2直) 当直員引継日誌 (3/3)

現場 状況	内 容		分類
	現場操作関連・申し送り		
	特になし		
申し 送り 事項	現場様子見事項確認結果		
	発見日	様子見事項	本日確認結果
		【非管理区域】	
	10/1	MCR給気ファン(A)キョルキョル音	停止中
	11/20	EE室(B)給気加熱コイルトラップカタカタ音	なし
	12/24	RPS-MQ(B) モータ異音	ジー音なし
		【R/B】	
	1/23	FPGライナードレン	9.4cm
		【T/B】	
	7/20	MCC3D-1-6 5E MCCユニット内異音	ジー音あり(ユニットより15cm付近で音確認)
	12/25	固定子貯水槽レベル	-62mm
	分類の凡例		M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1/4)

平成23年3月11日 金曜日		1 直	A 班	[承認] 当直長
		- 直		[承認] 当直長
引継者(作成者)名	-			(A 班)
引受者名	-			(班)
運 転 状 況	原子炉の状態	☒ 運 転 ☐ 起 動 ☐ 高温停止 ☐ 冷温停止 ☐ 燃料交換		
	発電機出力 / LR	MWe /	%	
	熱 出 力	MWt (0.0 %)		
	炉 心 流 量	t/h (0.0 %)		
	PLRスピードA/B	/	%	
	復水器真空度	kPa(abs)		
	SW海水温度	°C		
	D/W圧力/ドレン	kPa /	ℓ/mlr	
CST / S/C 水位	m /	cm		
		大気圧 hPa (換算値 -101.30 kPa) (採取時刻: 20 時 00 分)		
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況
	中止	RFP-T MOP切替(A1→A2、B1→B2)	合格・不合格	良好・要注意・継続中・ (中止)
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
備 考	岩井戸線1号線「運用停止」(H22.11.30~H23.11.3)			
	スクリーン休止タイマー2時間			

福島第二原子力発電所 3号機

平成23年3月11日 金曜日 (1直) 当直員引継日誌 (2/4)

時刻	内 容	分類
8:38 ~ 8:39	中操警報テスト *実用炉規則第7条の対象警報含む	操
9:20 ~ 10:44	CD(G)旧済樹脂廃棄作業(MUWC、SA使用)	P
9:30 ~ 9:36	水素トレーラー 切替 No. 3、7 → No. 5、6	P
9:33 ~ 10:01	CF出口、CD出口サンプル 金属フィルタ交換	P
9:40 ~ 9:59	潤滑油測定業務 (T/B HVE(B))	P
9:49 ~ 12:03	エリア放射線モニタ点検 (CH. 20、29、31)	P
9:51 /	3号屋外トレンチSDサンプポンプ(B)(E) MCC「OFF」/「ON」	RW
10:09 ~ 10:18	P11系 純水補給水系計装品点検<I> * FQ-119(HPCSC・EEOWサージタンク)	P
10:27 ~ 10:37	AGAF調整(全ch 0.990)	P
	【給気処理装置ケーシング修理工事】	
11:01 /	C/B非常用電気品室HVAC(B) MCC「OFF」/「ON」	他
11:01 / 11:02	「B系非常用換気空調系作動除外」 ANN発生/クリア	他
11:01 / 11:02	* 非常用ローカルクーラーB作動除外 ANN発生/クリア	他
11:01 / 11:02	「計算機待機監視安全系不待機」 ANN発生/クリア	他
11:01 / 11:02	「計算機待機監視D/G不待機」 ANN発生/クリア	他
分類の凡例		
M: MRF発行		不: 不適合報告
P: PTW		RW: R/W関係
		定: 定例試験・切替
		操: 運転操作
		様: 様子見
		他: その他

福島第二原子力発電所 3号機

平成 23 年 3 月 11 日 金 曜 日 (1 直) 当直員引継日誌 (3 / 4)

運 転 操 作 ・ 事 象 発 生 時 刻	時 刻	内 容	分類
	11:00 ~ 11:40	CD(G)使用済樹脂受けタンク移送	RW
	11:08	熱出力調整(上げ側) LR1タッチ増 (BOP 3287MWt打出し)	操
		原子炉熱出力 3287 → 3288 MWt	
		発電機出力 1105 → 1105 MWe	
		炉心流量 43366 → 43501 T/H	
		PLRスピードA/B 87.5 / 87.5 → 87.6 / 87.6 %	
		負荷設定 110.8 → 110.9 %	
		SW温度/真空度 7.7 °C/ 4.74 kPa abs	
	13:20 ~ 13:24	水素トレーラー 切替 No. 5、6 → No. 3、7	P
	13:24 / 14:09	水素トレーラー No. 4、5 受 / No. 5、6 払い	P
	14:09 ~	水素・酸素供給設備 N ₂ カードル 補充	P
	13:30 ~ 13:56	OI系 酸素ポンプ (北)側 補充	P
		【主排気筒モニタ(B)バックグラウンド測定及び校正】	P
	13:37 /	主排気筒モニタ(B) パージSW「入」/「切」	操
		【3・4RW P/C 3WB <復旧>】	P
	14:08	M/C 3SB-1(2B)動力変圧器3WB遮断機 R. I&DG「入」	操
	14:13	動力変圧器3WB遮断器「投入」	操
	14:46	地震発生 東北地方 宮城三陸沖震度7	他
	14:48	原子炉自動スクラム(地震トリップA1, B2)	他
		以下、時系列参照方	
分類の凡例		M: MRF発行 P: PTW 不: 不適合報告 RW: R/W関係 定: 定例試験・切替 機: 様子見 操: 運転操作 他: その他	

福島第二原子力発電所 3号機

平成 23 年 3 月 11 日 金曜日 (1 直) 当直員引継日誌 (4 / 4)

現場状況・申し送り事項

内 容		分類
現場操作関連・申し送り		
特になし		
現場様子見事項確認結果		
発見日	様子見事項	本日確認結果
	【非管理区域】	
10/1	MCR給気ファン(A)キルキル音	-
11/20	EE室(B) 給気加熱コイルトラップカタカタ音	-
12/24	RPS-MG(B) モータ異音	-
	【R/B】	
1/23	FPCライナードレン	9.4cm
	【T/B】	
7/20	MCC3D-1-6 5E MCCユニット内異音	ジー音あり(ユニットより10cm付近で音確認)
12/25	固定子貯水槽レベル	-61mm

分類の凡例	M:MRF発行	不:不適合報告	定:定例試験・切替	操:運転操作
	P:PTW	RW:R/W関係	様:様子見	他:その他

3号機 地震によるスクラム時系列

- 3/11 14:47 地震発生
- 14:48 原子炉スクラム (地震トリップ (A1、B2))
- 14:48 アラームタイプのみ原子炉水位低 (L-3) 発生 L-3 ANN発生はなし
- 14:48 SGT S (A, B) 起動、PCIS隔離、CUWトリップ
- 14:48 PLRランバック
- 14:49 タービントリップ
- 14:51 RFP-T (A) (B) トリップ
- 14:51 M/D RFP (A, B) 自動起動
- 14:54 原子炉手動スクラム
- 14:57 H/B (A) トリップ
- 14:57 H/B (C) トリップ
- 14:59 全CR全挿入
- 15:00 FPCポンプ (B) トリップ確認
- 15:04 OG再循環弁「開」
- 15:05 原子炉未臨界確認
- 15:34 CWP (C) 停止
- 15:35 M/C 3C, D, H母線電圧低 → D/G (A, B, H) 起動
- 15:35 D/G (A) ロックアウトリレー動作／トリップ
- 15:36 CWP (B) 停止
- 15:37 SWP 全停
- 15:37 MSIV「全閉」
- 15:41 バキュームブレイク
- 15:41 M/D RFP1台トリップ
- 15:42 RHRS (A, C)、RHRC (A, C)、EECW (A) トリップ
- 15:44 原子炉水位高 (L-8) トリップ ANN発生
- 15:55 PLRポンプ (A, B)「停止」
- 15:59 水素・酸素注入設装置「手動停止」
- 16:05 グラコンファン (B)「停止」
- 16:06 RCIC「手動起動」
- 16:09 ブローアウトパネル「閉確認」
- 16:10 CP (A, B)「停止」(全停) TCW喪失のため
- 16:10 CPP (B, C)「停止」(全停)
- 16:15/16:17 SWP (B)「起動」／「トリップ」(吐出圧力低)
- 16:23 中操盤にて各サンプ CS「P. L」
- 16:34 SR弁 (H) 開にて減圧冷却開始

(炉圧 7.2MPa 炉水位 600mm S/C 温度 29℃ (MAX))

16:43/17:37 タービン盤ANN喪失/ANN復旧
17:37 タービン盤 ANN復旧
17:51 R/B、T/B床漏えい (CPP室漏えい)
17:58 RCW2 (全停)
18:07 CRDポンプ (A) 停止 (全停)
19:00 I A C o m p 異常ANN発生 I A 予備機起動
19:01 CH/B床漏えい (復水器海側) ANN
19:14 RFP-T油タンクB室 (モータサイレン鳴動、手動起動、自動起動、
CO2 放出、非常停止)
19:26 OG系H/U塔出口放射能高 (B) S I Nのみ ANN発生
19:38~19:39 RHR (A)、LPCS、RHR (C)、HPCS CS「P. L」
19:46 D/W圧力高トリップANN (主盤) D/W圧 13.46kPa
20:08 RHR (B) L P C I モード→S/Cクーリングモードへ切替完了
20:12 D/W 上部HVH 3台起動 D/W温度 150.6℃→100.5℃ (20:35)
20:19 FCS (A) 起動要求 ANN発生
20:21 FCS (B) 起動要求 ANN発生
20:21 原子炉圧力 3MPa 到達
20:32 I A 空気貯槽圧力低ANN発生 I A 圧力 0.61MPa
20:33 SA切替弁「開」 I A 圧力回復 0.60MPa→0.68MPa
20:51 SA C o m p (B) 異常
20:58 SA C o m p (A) 異常 * I A・SA全停
21:10 SA 圧 0.52MPa 低下
21:11 給水制御装置軽故障
22:42 サンプ制御盤異常ANN C/S HCWサンプ (B) 液位高
22:46 サンプ制御盤異常ANN C/S HCWサンプ (B) ピット漏えい
*EECW (A, B), RHRC (A, B), HPCSCサージタンクオーバーフロー
22:53 代替注水系注水確認 (AM設備使用: MUWC→RHR (A) →原子炉)
*炉圧 0. 7 5 M P a にて注水OK
23:10 R C I C 手動トリップ
23:15 CRDポンプ室床漏洩ANN発生
23:17~23:40 各サージタンク補給水前弁「全閉」 →オーバーフロー停止
*EECW系, RHRC系, RCW系, TCW系, 主冷水膨張水槽
23:57 R C I C 隔離ANN発生 (炉圧 0. 3 4 M P a)

3/12 1:22 RHR (B) 停止 (S/Cクーリング・スプレイ) SHCインサービスの為
(S/C温度 M a x : 54.0℃, 雰囲気温度 : 44.3℃)

2:00 非常用密封油ポンプ 停止
2:15 M/D RFP (A, B) AOP 停止

2:23 火報発生 (HPCSポンプ室, CF逆洗受ポンプ室)
2:27 HPCSポンプ室, CF逆洗受ポンプ室 現場確認→火元なし確認
2:39 RHR (B) 起動
2:46 RHR (B) S/Cスプレイ&クーリングインサービス
*D/W圧力高ANN発生中, 隔離弁開できない為, SHC IN中止
(S/C温度Max: 61.0℃, 雰囲気温度: 47.0℃, S/C圧力 122kPa)
3:01 SGT S (B) 停止 (1台停止) 外気差圧 -0.41→-0.20kPa
3:20 RCW-1ポンプ (A, B) 停止
3:30 D/W下部クーラ全台起動 (条件作成にて)
5:21 D/W内温度高ANNクリア (D/W HVH入口温度 66℃未満)
5:31~5:58 S/Cブロー (RHR (B) 使用) 75→64cm (約87.9m³)
7:58 RHR (B) S/C停止
8:23~8:43 RHR (B) SHCラインアップ
8:44~8:46 RHR (B) SHC寸動1回目ウォーミング
9:17~9:21 RHR (B) SHC寸動2回目ウォーミング
9:36 RHR SHCインサービス
(炉圧 0.13MPa、炉水温度 105℃、流量 500→1400m³/h)
9:53 SRV (B, C, L) 全閉
10:45 3号機MUWP積算計バイパス弁全開
(積算計故障によるライン閉塞防止)
10:46 SRV (A) 開/閉 炉圧 0.4MPa に上昇のため
12:08 耐圧強化ベントライン構成
T48-MO-F009、T48-MO-F084、T48-AO-F020「全開」
12:15 原子炉冷温停止 100℃未満
17:41 換気系排気筒放射線モニタサンプルポンプ (A) 起動
18:01 RHRC (B) 系統圧力上昇操作
18:29 主排気筒トリチウムサンプル装置 (B) 再起動操作
18:42 RHRポンプ (B) SHC停止 Hx入口温度 41.3℃
18:42~18:44 RHR (B) LPCIモード切替
19:15 SRV (A, B, C, D) 開操作
19:18 RHR (B) LPCIモードにて起動
19:58 燃料プール水位高ANN発生 (余震により発生。以降強い余震時に何度か発生)
21:50 RHR(B)LPCI→S/Cクーリングモード切替
22:15 地震発生 5弱 41.4Gal 区分Ⅲ
22:15 MUWP (A, C) 停止 (MUWPポンプ全停)
純水タンクレベルが0の為
23:50 RHR (B) S/Cクーリング→LPCIモード切替
以降何度か切替実施

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1/3)

平成23年3月12日 土曜日		2 直	E 班	[承認] 当直長
		- 直		[承認] 当直長
引継者(作成者)名		-		(E 班)
引受者名		-		(班)
運 転 状 況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 <u>高温停止</u> ・ 冷温停止 ・ 燃料交換		
	原子炉モードSW	<u>停止</u> ・ 燃取 ・ 起動		
	RHR SHC・FPC	A, (B)	※1450	m ³ /h
	原子炉水位		※940	mm
	炉水温度		※107.1	°C
	FPCプール温度		※38	°C
	CST/S/C水位	5.0	m / 70.0	cm
	RHR吐出圧力/RHRO水位	A, (B)	1.29 MPa / 6.0	S ⁻¹
	RHRO筒圧/炉圧/水位	A, (B)	0.12 MPa / 54.7	%
(採取時刻: 7 時 00 分)				
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結 果	状 況
		なし。	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
備 考	岩井戸線1号線「運用停止」(H22.11.30~H23.11.3)			
	高岡線2Lトリップ中			
	原子炉高温待機中(地震加速度大スクラム)			

福島第二原子力発電所 3号機

平成23年3月12日 土曜日 (2直) 当直員引継日誌 (2/3)

時刻	内 容	分類
	中操警報テスト *実用炉規則第7条の対象警報含む	操
22:42	サンプ制御盤異常ANN C/S HCWサンプ(B)液位高	他
22:46	サンプ制御盤異常ANN C/S HCWサンプ(B)ピット漏えい	他
	※サージタンクオーバーフロー	
	EECW(A, B), RHRC(A, B), HPCSC	
23:15	CRDポンプ室床漏洩ANN発生	操
23:17 ~ 23:40	各サージタンク補給水前弁「全閉」→オーバーフロー停止	
	EECW系, RHRC系, RCW系, TCW系, 主冷水膨張水槽	
22:53	代替注水系注水確認(AM設備使用: MUWC→RHR(A)→原子炉)	操
	※炉圧0.75MPaにて注水OK	
23:10	RCIC手動トリップ	操
23:15	代替注水系注水(AM設備使用: MUWC→RHR(A)→原子炉)	操
23:57	RCIC隔離ANN発生(炉圧0.34MPa)	他
1:22	RHR(B)停止(S/Cクーリング・スプレイ) SHCインサースの為	操
	(S/C温度Max:54.0℃, 雰囲気温度:44.3℃)	操
2:39	RHR(B)起動	操
2:46	RHR(B)S/Cスプレイ&クーリングインサース	
	※D/W圧力高ANN発生中, 隔離弁開できない為, SHC IN中止	
	(S/C温度Max:61.0℃, 雰囲気温度:47.0℃, S/C圧力122kPa)	
2:00	非常用密封油ポンプ 停止	操
2:15	M/D RFP(A, B) AOP 停止	操
3:01	SGTS(B)停止(1台停止) 外気差圧 -0.41→-0.20kPa	操
3:20	RCW-1ポンプ (A, B)停止	操
3:30	D/W下部クーラ全台起動(条件作成にて)	操
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 検: 様子見 他: その他	

福島第二原子力発電所 3号機

平成 23 年 3 月 12 日 土 曜 日 (2 直) 当直員引継日誌 (3 / 3)

運 転 操 作 ・ 事 象 発 生 時 刻	時 刻	内 容	分類
	2:23	火報発生(HPCSポンプ室, CF逆洗受ポンプ室)	他
	2:27	HPCSポンプ室, CF逆洗受ポンプ室 現場確認→火元なし確認	他
	5:21	D/W内温度高ANNクリア(D/W HVH入口温度66℃未満)	他
	5:31 ~ 5:58	S/Cブロー(RHR(B)使用) 75→64cm(約87.9m ³)	操
		D/W圧力:21.96kPa(124kPa abs)→21.88kPa(123kPa abs)	
		RW受入可能量(LCW受タンク):240m ³	
	6:07	C/B SDサンプ液位高ANN発生	様
		MCR給気加熱コイル廻りドレン弁(U41-255&256B)鉛筆1本流入	
	6:28	CRD周辺温度高ANN発生	他
		【申し送り】	
		1. 現場状況について、添付写真を参照願います。	
		2. M/C, P/Cについてターゲット動作及び地絡ANN等発生が ありますが、現状クリア(タービン系ANN盤故障中)につき、 状況が分かりませんので、電気機器Gへ対応依頼願います。	
		《オペレータおよび現場申し送り》	
		なし。	
分類の凡例		M: MRF発行 P: PTW 不: 不適合報告 RW: R/W関係 定: 定例試験・切替 様: 様子見 操: 運転操作 他: その他	

当直員引継日誌

当直員引継日誌 (1/4)

平成23年3月12日 土曜日		1 直	B 班	[承認] 当直長
		- 直		[承認] 当直長
引継者(作成者)名	-			(B 班)
引受者名	-			(班)
運 転 状 況	原子炉の状態	運 転 ・ 起 動 ・ 高温停止 ・ 冷温停止 ・ 燃料交換		
	原子炉モードSW	停止 ・ 燃取 ・ 起動		
	RHR LPCI	A, ⑤	550	m ³ /h
	原子炉水位		3400	mm
	炉水温度		70.1	°C
	FPCプール温度		40.3	°C
	CST/S/C水位	4.05	m / 60.0	cm
	RHR吐出圧力/RHROモニタ	A, ⑤	1.64 MPa / 6.0	S ⁻¹
	RHRO調圧タンク圧力/水位	A, ⑤	1.32 MPa / 66.9	%
	※停止時水位計 ※給水ノズルN4B温度 ※FPC全停中			
(採取時刻: 20 時 00 分)				
定 例 試 験 ・ 定 例 切 替 の 実 施 状 況	実施時間	内 容	結果	状 況
	中止	SA圧縮機容量切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
	中止	電解鉄イオン供給ポンプ切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
	中止	RW/A CRDポンプ空空調機切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
	中止	PLR M/Gセット空空調機切替	合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
			合格・不合格	良好・要注意・継続中・中止
備 考	岩井戸線1号線「運用停止」(H22.11.30~H23.11.3)			
	富岡線2Lトリップ中			

福島第二原子力発電所 3号機

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日 (1 直) 当直員引継日誌 (2 / 4)

時刻	内 容	分類
7:58	RHR(B)S/C停止	操
8:23 ~ 8:43	RHR(B)SHCラインアップ	操
8:44 ~ 8:46	RHR(B)SHC寸動1回目ウォーミング	操
9:17 ~ 9:21	RHR(B)SHC寸動2回目ウォーミング	操
9:36	RHRSHCインサービス 炉圧 013MPa 炉水温度 105℃	操
	流量 500→1400m3/h	
9:53	SRV(B, C, L)全閉	操
10:27	「復水器 A, B, C2次ホットウェル水位低低」ANN発生	操
	復水器Aホットウェル水位LS029A動作	
10:45	3号機MUWP積算計バイパス弁全閉	操
	(積算計故障によるライン閉塞防止)	
	純水タンクレベル	
	No. 1 8740mm No. 2 9000mm	操
10:46 / 12:16	SRV(A)開/閉 炉圧0.4MPaに上昇のため	操
11:31	「CAMS(A)機器異常」	操
	「サンプルガス流量低」ANN発生 流調しても指示あがらず	
12:15	原子炉冷温停止 100℃未満 (安全側に飽和温度既確認)	他
10:30	炉水温度 65℃未満 ※ RHR Hx入口温度既確認	他
分類の凡例	M: MRF発行 不: 不適合報告 定: 定例試験・切替 操: 運転操作 P: PTW RW: R/W関係 様: 様子見 他: その他	

福島第二原子力発電所 3号機

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日 (1 直) 当直員引継日誌 (3 / 4)

運 転 操 作 ・ 事 象 発 生 時 刻	時 刻	内 容	分類
	12:08 / 12:13	耐圧強化ベントライン構成	操
		AM設備SGTSバイパス配管止め弁T46-MO-F009「5秒開」	
		AMSGTS連絡弁用空気ポンプ出口弁T48-MO-F084「全開」	
		ベント用格納容器SGTS側隔離弁T48-AO-F020「全開」	
	12:16	圧力容器ベント弁 B22-MO-F013, F014「全開」	
	12:17	圧力容器頂部ガス抜き弁B22-MO-F016「全開」	操
	17:41	換気系排気筒放射線モニタポンプ(A)起動 流量46L/min	操
		停止原因不明 ポンプ(A)再起動操作実施	
	18:29	主排気筒トリチウムサンプル装置再起動操作実施	操
		(B)系サンプルガス圧力低ANN発生 停止中	
		計測制御G立ち会いにて再起動操作実施	
	18:01	RHRC(B)系圧力上昇操作実施	操
		《RHR SHC→LPCIモード切替》	
	18:42	RHR(B)SHC停止 Hx(B)入口温度41.3℃にて	操
	18:44 ~ 19:10	RHR(B)LPCIモード切替	操
	19:11	圧力容器ベント弁(B22-MO-F013,F014)全開、ガス抜き弁(F016)全開	操
	19:15	SRV(A・B・C・D)開操作	操
	19:18	RHR(A)LPCIモードにて起動 流量550m3/h	操
		炉水位 1500mmより上昇開始 Hxバイパス弁全開	操
		炉水位 3400mmにて安定(停止時水位計)	操
		SRV(A~D)排気管温度125℃から下降確認	操
分類の凡例		M:MRF発行 不:不適合報告 定:定例試験・切替 操:運転操作 P:PTW RW:R/W関係 様:様子見 他:その他	

福島第二原子力発電所 3号機

平成 23 年 3 月 12 日 土曜日 (1 直) 当直員引継日誌 (4 / 4)

時刻	内 容	分類
19:58	「FPC・FPMUW制御盤 異常」JANN発生／クリア	他
	「燃料プール水位高／低」JANN発生・即クリア	
	ITVにてプール確認時水面揺れ有り	
	【申し送り】	
	1. RHRポンプ(B)を炉水冷却及びS/C水冷却のため	操
	SHCからLPCIモードに切替し、MS管高さまでS/C水注入し	
	SRV(A~D)排気管~S/C~原子炉のラインで循環中。	
	現在の排気管温度 65℃ プール水温度 最大65℃。	
	2. CSTレベル 4~5mで管理願います。現在4.05m	操
	水処理建屋の3号機積算計についてはバイパス運用中。	
	(1号機にて積算計破損しライン閉塞したため)	
	水張り時、CSTのLCVはF・Cのためバイパス弁にて実施願います。	
	現在は使用箇所ないのでこのままでもいいはずです。	
	3. RHRC(A, B)系共調圧タンクHPIN加圧弁及びブロー弁	操
	開したままの状態になっていたため、A系は手動弁にて加圧・ブロー	
	側とも全閉。B系はブロー弁上流の手動弁全閉にて加圧完了。	
	4. 新福島変電所側にも待避指示が出ており、福島山幹線1・2Lの	操
	LSが壊れそうになっているため停止するそうです。	
	また、福島東幹線山線は1Lのみ使用可能な状況ですが、	
	この東幹線山線1Lがトリップした場合は所内全停となりますので	
	注意願います。	
	5. M/C 3D Vo 1900V、3C Vo 6900V、3H Vo 6200V	他
	リセット実施。	
分類の凡例	M: MRF発行 P: PTW 不: 不適合報告 RW: R/W関係 定: 定例試験・切替 機: 様子見 操: 運転操作 他: その他	